



むつみホスピタル

令和元年度 はぐくみ支援企業知事表彰受賞

取組み

むつみホスピタルは、1959年設立の精神科病院を主体とする医療法人です。当院では女性職員の割合が7割と非常に多く、これまでも子育てしやすい環境作りの為、色々な取り組みをしてきました。

その一つに16時半に終了する業務時間があります。渋滞前に子供の迎えに行くこともできますし、帰宅後の家族との時間も十分に取ることができます。

また育児休暇も女性職員取得率はここ数年100%で、少なかった男性に関しても、まず管理職が取得することで、徐々に実績も増えてきました。

昨年からは新しい取り組みとして、Personal Success室を新設しました。ここは仕事だけでなく、職員のパーソナルな成功を支援する専門部署です。これからは子育て支援等に加え、多面的な支援を展開できればと考えています。

概要

〒770-0005

徳島市南矢三町3丁目11-23

事業内容 精神科医療全般

設立 昭和34年4月

従業員数 250人

代表者 井上秀之



育児休業を取得して

臨床心理士 (男性)

入社して2年目のときに1か月の育児休業を取得しました。入社からあまり月日が経っていないこと、私が男性であることなどがあり、育児休業を取得することに不安がありましたが、そのことを職場の上司に相談すると当たり前でしょという雰囲気でも育児休業の取得を快諾してくれました。また、周囲の仕事仲間も子どもができたことを一緒に喜んでくれたこともとてもうれしく、安心したのを覚えています。育児休業中は、今までは妻に任せていた家事を積極的に手伝うようにしましたが、どのように行えばよいかわからないこともあり反省しました。その一方で、子どもの成長をそばでみて父になったことを実感し、仕事へのモチベーションは上がったように感じております。

最近では男性の育児休業についても周囲の理解が進んできていますが、まだまだ取得しづらい状況があると思います。しかし、当法人では職場全体で育児休業を取得しやすい雰囲気でも心理的なハードルを感じるものが少なく育児に専念できました。これからは、仕事も育児も両立できるよう日々努力していきたいと思っています。

